

市民税・県民税特別徴収税額の納期の特例に関する申請書

令和 年 月 日

鹿角市長様

(特別徴収義務者) 指定番号 _____ 電話番号 _____

住所又は所在地: _____

氏名又は法人の名称及び代表者氏名 _____

_____ 印

地方税法第321条の5の2第1項及び第328条の5第3項の規定による特別徴収税額の納期の特例についての承認を受けたいので申請します。

年 月分	申請の日前6か月間の月別の給与の 支払を受けている者の数及びその給 与金額		臨時に雇用している者の数及びその 給与金額	
	人	円	人	円
年 月分				
年 月分				
年 月分				
年 月分				
年 月分				
年 月分				
本市徴収金の滞納又は最近における 著しい納付もしくは納入の遅延の事実 がある場合において、それがやむをえな い事由				
申請日前1年以内の納期の特例承認 の取消の有無及び取消年月日			有 (年 月 日取消) ・ 無	
備 考				

申請について

1 給与所得に係る特別徴収税額の納期の特例

- ア この特例は、給与の支払を受ける人の人数が常時10人未満である特別徴収義務者が適用を受けることができます。
- イ アに該当する特別徴収義務者が、この特例の適用を受けようとするときは、市長に申請し、その承認を受けなければなりません。
- ウ この特例の承認を受けた場合は、6月から翌年5月まで毎月それぞれ翌月10日まで納入する市・県民税特別徴収税額を、6月から11月までの分を12月10日までに、また12月から5月までの分を6月10日までに納入することができます。
- エ 納期の特例の承認を受けていた特別徴収義務者は、給与の支払を受ける人が常時10人以上となった場合は、その旨を遅滞なく市長に届け出なければなりません。

2 申請書の書き方

ア 「特別徴収義務者指定番号」の欄

既に市・県民税特別徴収義務者の指定されている場合は指定番号を記入して下さい

イ 「申請者」の欄

個人場合は住所及び氏名を、法人等である場合は所在地及び名称並びに代表者氏名を記入の上、押印してください。

給与の支払の関係で支店又は出張所が二ヶ所以上あり、それぞれ特別徴収義務者として指定を受けている場合は、義務者ごとに申請してください。

ウ ①の欄

個人場合は住所及び氏名を、法人等である場合は所在地及び名称並びに代表者氏名を記入してください。

エ ②と③の欄

該当するときだけ記入して下さい。

※注意

市税の滞納や著しい納付若しくは納入の遅延があるときは、この特例の適用を受けられないことがあります。また、この承認を受けてから、滞納したり納入が遅れたりしますと承認を取り消されることがあります。

◎お問い合わせは

〒018-5292

鹿角市花輪字荒田4番地1

鹿角市市民部税務課 課税班

TEL0186-30-0213

記 載 例

市民税・県民税特別徴収税額の納期の特例に関する申請書

令和 年 月 日

鹿 角 市 長 様

(特別徴収義務者) 指定番号 _____ 電話番号：0186-〇〇-□□

住所又は所在地： 鹿角市花輪字〇〇〇△△番地 _____

氏名又は法人の名称及び代表者氏名 _____

〇△□商店 代表 鹿角□△〇

印

地方税法第321条の5の2第1項及び第328条の5第3項の規定による特別徴収税額の納期の特例についての承認を受けたいので申請します。

	申請の日前6か月の月別の給与の支払を受けている者の数及びその給与金額		臨時に雇用している者の数及びその給与金額	
	人	円	人	円
元年10月分	5	1,489,000		
元年11月分	5	1,521,000		
元年12月分	5	1,987,000	1	120,000
2年1月分	5	1,281,000	1	120,000
2年2月分	5	1,276,000		
2年3月分	5	1,259,000		
本市徴収金の滞納又は最近における著しい納付もしくは納入の遅延の事実がある場合において、それがやむをえない事由				
申請日前1年以内の納期の特例承認の取消の有無及び取消年月日	有(年 月 日取消) ・ 無			
備考				